

一般質問

■和倉温泉の魅力ある拠点づくりについて
温泉地としての魅力アップにつながる誘客
施策を！

質 和倉温泉は承知のとおり、開湯1200年以上の歴史を持つ全国でも屈指の温泉地として知られている。しかし、和倉2号線沿いのエリアは、未整備の部分が多く見受けられ、現地・現場を把握し、事業化に向けての推進を要望している。ついては、和倉2号線整備の進捗状況、あわせて和倉温泉西側エリアについて、自然環境を生かした取り組みとそのエリアにある休業している和倉温泉シーサイドパークの改善策について、考えを伺う。

答 市道と和倉2号線については、延長約2.7キロで整備を進めており、これまでに1.7キロで拡幅工事が完了している。引き続き、和倉温泉側に向けて用地の買収及び物件の移転補償ができた箇所から工事を行っていく予定である。今後も、地権者の理解と協力を得ながら、早期の完成に向けて取り組んでいく。

和倉温泉の活気を取り戻すためにも、今後、和倉温泉シーサイドパークの施設所有者である和倉温泉旅館協同組合を中心に、地元や関係団体がこの場所をどのように活用していけばよいかを検討していただき、そのような中で、話合いの場に七尾市も積極的に関わっていきたいと考えている。和倉温泉総湯、その周辺整備をした折にも、地元でまちづくり委員会を立ち上げていただき、市の職員もそこに入りながら、まちづくりの形成をしている。ぜひそのような取り組みを促進されることを期待し、七尾市としても協力をさせていただきたいと考えている。



中西 庸介 議員
(新公会)



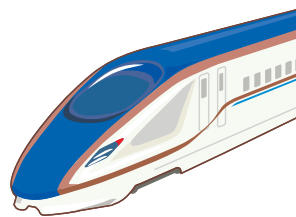
和倉温泉

一般質問

■北陸新幹線敦賀延伸の影響と観光戦略について
敦賀延伸、県内全線開業による影響について
伺う。



和田内 和美 議員
(無会派)



質 来年3月16日に北陸新幹線敦賀延伸開業となり新幹線の県内全線開業が達成される。その影響については、経済波及効果や乗り換えなど様々なメリット、デメリットがあるものと考えている。七尾市では能登地区、とりわけ七尾、和倉温泉への影響をどのように分析しているのか伺う。また、現在どのような対策、施策を展開しようと考えているのか伺う。

答 七尾市、和倉温泉への影響については、乗り換えの回数や所要時間も重要であるが、当市としては観光地としての魅力を高めたいと考えている。しっかりと誘客促進につながるよう努めていきたい。

11月には、福井県で全国宣伝販売促進会議が開催される。この会議は、令和6年秋の北陸デスティネーションキャンペーンに向け、観光素材のPRや観光地視察を行い、北陸への旅行商品の造成、販売を働きかけるものである。市としても魅力ある観光素材の開発、磨き上げを引き続き行い、和倉温泉や市内の観光地を取り入れた商品が旅行会社で取扱いされるように努力していきたいと考えている。また、北陸新幹線の敦賀延伸に限らず、観光戦略として、能登の市町としっかりと連携した取り組みを行っていききたいと考えている。